

総合2025 気づきの先はいつも晴れ ～心にかかる霧を晴らそう～

第3回 5月1日(木)13:00～14:30

オーセンティックな自分を生きる



キニマンス塚本ニキ氏

(翻訳者・通訳・ラジオパーソナリティー)

会場：津田塾大学小平キャンパス特別教室

<講師プロフィール>

東京都生まれ、ニュージーランド育ち。オークランド大学卒業後、23歳で日本に帰国。「少しでも世の中を良くする仕事がしたい」という漠然とした思いでアムネスティ・インターナショナルやフェアトレード事業、動物保護団体など複数の職場を経験したのち、2011年にフリーの英語翻訳・通訳として独立。2020年にTBSラジオ『アシタノカレッジ』でパーソナリティーに転身。現在は同局『荻上チキ・Session』やYouTubeチャンネル『ポリタスTV』でレギュラー出演中。著書に「世界をちょっとよくするために知っておきたい英語100」(Gakken)がある。乙女座O型のENFP。

<担当スタッフより>

キニマンス塚本ニキさんはこれまで、自分の中にある“モヤモヤ”や“ワクワク”を大切にしながら、それを言葉にし、表現し、行動につなげてきました。この講演では、そうした自身の経験を振り返りつつ、そこから得られた「気づき」や、今の社会との向き合い方についてお話いただきます。私たちも日々、自分自身や他者、社会に対して言葉にならない違和感や問いを抱えながら生きています。ニキさんの語る「モヤモヤとの向き合い方」や「気づきの発展」を通して、それぞれが感じているモヤモヤに目を向け、それを言葉にしていくヒントを得てもらえたら嬉しいです。対立や分断が目立つ今の社会の中で、他者とどう対話し、共に生きるか。そんな問いにも耳を傾けながら、自分なりの「気づき」についても考えてほしいと思います。